

CMS（キャッシュマネジメントシステム）の導入について

当社では、当社グループ各社の資金管理を一元化することにより、資金効率を改善し、グループ内での有利子負債の圧縮および金融コストの削減を図るために、CMS（キャッシュマネジメントシステム）を下記のとおり導入することといたしましたため、お知らせいたします。

記

1. 開始日 平成14年3月1日（予定）
2. システム内容 当社およびグループ各社個々の資金集中管理システムと、当社とグループ各社間での国内円資金プーリングにより、日々のグループ内資金管理を行い、滞留資金を集中し、資金不足となるグループ内各社へ貸し付けることによりグループ全体での有利子負債の圧縮、金利負担の軽減を図ります。また、将来的には支払代行も導入するなど機能を追加し、経理事務の合理化も行います。なお、幹事会社は当面近畿日本鉄道とし、強力なリーダーシップにより効果の最大化をめざします。
3. 対象範囲 近鉄と連結子会社等21社の計22社
（おもな参加会社）
近鉄バス、近鉄百貨店、近畿工業、近鉄ビルサービス
メディアート
導入後連結子会社を中心に順次参加会社を増加させ、最終的に海外子会社等を除く全ての連結子会社等（69社）の参加を予定しております。
4. 導入効果 CMSの完全実施により（70社参加後）、連結ベースの有利子負債を300億円程度圧縮し、金利負担を5億円相当削減できます。

以 上

近畿日本鉄道のグループ資金管理の仕組み

